

実践力を育てる 教育活動

— 県北教育事務所 —



福島の夏の夜空を焦がす華麗な光の
供宴・第二回ふくしま花火大会は、八
月九日夜、阿武隈川・松川合流点を打
ち上げ場所に開かれ、十八万人（福島
署調べ）の見物人の歓声がこだました
が、その後片付けを兼ねて、打上げ
場所を中心に清掃する「クリーン大作
戦」が十日早朝から行われた。（「福
島民報」）

この「クリーン大作戦」には、一般
の市民のほかに、福島三中の生徒が参
加している。最近これと似たニュース
が沢山伝えられている。全市をあげて
「クリーン運動」に取り組んでいる福
島市内の小中学校をはじめ、厚樫山の
ふもとを走る四号国道沿いの空きかん
拾いに励む大戸小の児童たち。県立
自然公園霞ヶ城趾などの清掃に取り組
む二本松市内の小中学校の子供たち。
町内の公園清掃に汗を流す本宮小など
数えればきりがない。

奉仕作業を通して、地域社会の一員
としての自覚を高めさせるとともに、
愛市愛町運動を学校教育に取り入れる
学校が多くなっている。

山間部の学校では、植林を通して地
域社会にかかわることが多い。山小屋
小や玉井小・大山小の緑の少年団。石
田小のみどりのタイムなど勤労生産的
な活動が盛んである。

故郷の自然をよみがえらせようと、
源氏ぼたるをふ化育成し、幼虫を放流



大地の恵み（玉井小）

して、初夏の風物を復活させ地域の人
々に感謝されている吾妻中のクラブ活
動もある。このように地域社会と結び
ついた活動も多い。地域の伝統的行事
を継承する飯坂小（福島市）の飯坂太
鼓。郷愁をそそる小坂小の竹トンボ作
りなどがある。

体力の増強を図って業間体操を取り
入れている学校も多いが、校歌にあわ
せた大笹生小の体操はユニークであ
る。太東マラソンと称して児童一人一
人に太田・東京間走破というねらいを

もたせた上太田小のマラソン。中体連
に対して小体連といわれる東和町内・
二本松市内の小学校球技大会など体位
とともに体力の向上に努めている学校
が多くなっている。

体力とともに豊かな心を育てようと
創意をめぐらし工夫を凝らしている学
校も多い。日赤県支部が企画した国際
親善「病氣お見舞カード」に応募した
杉妻小もその一校である。杉妻小の児
童の出したカードがイギリスで反響を
呼び、返信カードとともに新聞の切り
抜きが届けられ、心の交流とともに国
際親善として高く評価されている。

学年のわくを超えて行われる下小
小の全校集会は、上級生が下級生をい
たわり互いに協力しあって運営され
る。豊かな心はその中で育っていく。

今日一日お世話になった校舎に、感
謝の心をこめて一礼し退校する大田小
の児童。退校時、自律的に交通安全を
誓う明治小の子供など教師の指図がな
くとも自主的に行動できる児童生徒が
育っている。

このように、いま、管内の小中学校
では、新教育課程の実施や移行措置に
伴い、人間性豊かな児童生徒の育成を
目指した教育活動を取り入れ、実践力
の育成に努めている。頼もしい限りで
ある。今後とも、よりよいあり方を求
めて研究を続けたいものである。